

沿革

- 1948年03月 ・東京都中央区に株式会社国鉄石油荷扱社設立。
- 1948年06月 ・石油荷役株式会社に社名変更。
- 1949年03月 ・タンクローリー第1号車(3,500ℓ)を導入。石油物流業務を開始。
- 1949年04月 ・油槽所の運営管理受託を開始。
- 1958年12月 ・ニヤク労働組合設立
- 1959年05月 ・関東興産株式会社(現ニヤクトレーディング株式会社)を設立。
- 1960年11月 ・ステンレスタンクローリーを導入し、化学品物流業務に進出。
- 1961年04月 ・LPガスタンクローリー第1号車導入。
- 1962年02月 ・山陽ドラム株式会社(現株式会社ニヤクドラムコンテナサービス)を設立。
- 1962年07月 ・阪神運油株式会社を設立(1999年吸収合併)。
- 1963年11月 ・平和ドラム工業株式会社を設立(後の平和興業株式会社、2016年吸収合併)。
- 1963年12月 ・陽和運輸株式会社を設立(2008年吸収合併)。
- 1965年04月 ・陽光運輸株式会社(現株式会社ヨウコー)を設立。
- 1967年10月 ・所有タンクローリーが1,000両を超える。
- 1967年11月 ・ナショナルタンクトラック協会(NTTC)会員となる。
- 1969年10月 ・三共運輸株式会社を系列化(後の中国ニヤク株式会社、2006年吸収合併)。
- 1970年04月 ・日本ケミカル輸送株式会社を設立(2008年吸収合併)。
- 1973年11月 ・所有タンクローリーが2,000両を超える。
- 1974年09月 ・西日本荷役株式会社設立(後の九州ニヤク株式会社、2011年経営統合)。
- 1977年07月 ・海外無事故表彰制度を制定し、15年連続無事故ドライバーの第1回海外表彰(ハワイ旅行)を実施。
- 1978年04月 ・石油防災株式会社を設立。
- 1985年07月 ・株式会社ニコム(現株式会社ニヤクシステムサポート)を設立。
- 1991年07月 ・社名を現在の株式会社ニヤクコーポレーションに改称。
- 1991年10月 ・国際物流業務に進出(国際複合一貫輸送開始)。
- 1992年04月 ・高圧ガス物流業務に進出。
- 1996年12月 ・本社を東京都港区芝大門に移転。
- 1998年02月 ・LNG物流業務に進出。
- 2000年09月 ・愛知県石油運輸株式会社を系列化(後の株式会社アイセキ、2016年吸収合併)。
- 2002年07月 ・物流管理基幹システム「BUSS」の稼働を開始。
- 2003年07月 ・光和輸送株式会社を系列化。
- 2004年06月 ・有限会社北陸石油物流を設立。
- 2009年02月 ・上海荷役国際貨運代理有限公司(2020年に上海金潤荷役物流有限公司に経営統合)を設立し、海外物流業務に本格的に進出。
- 2009年05月 ・福島県郡山市にオペレーションセンターを開設。
- 2009年09月 ・株式会社MCI物流西日本(現株式会社ガスケミカル物流西日本)を系列化。
- 2010年12月 ・山陰酸素工業株式会社より高圧ガス物流業務の事業譲渡を受ける。
- 2011年11月 ・本社を東京都江東区冬木に移転。
- 2012年04月 ・太平洋石油輸送株式会社、宗谷共石油送株式会社より石油物流業務の事業譲渡を受ける。
- 2012年06月 ・テイコク運輸株式会社より高圧ガス物流業務の事業譲渡を受ける。
- 2012年06月 ・株式会社大急を系列化(2018年経営統合)。食品飲料物流業務に進出。
- 2013年03月 ・東邦運送株式会社を系列化(2015年吸収合併)。
- 2013年04月 ・国内最大規模を誇る横浜タンククリーニングデポを開設。
- 2013年06月 ・株式会社一光梱包輸送を系列化(2016年吸収合併)。
- 2015年07月 ・超低温ガス物流に関する研修制度として「NCTS」を構築。
- 2016年01月 ・高圧ガス容器点検整備技能センターを開設。
- 2019年04月 ・堀田運送グループを系列化(2023年経営統合)。
- 2019年04月 ・西部酸素株式会社より高圧ガス物流業務の事業譲渡を受ける。
- 2020年04月 ・上海金潤化工物流有限公司(現上海金潤荷役物流有限公司)を系列化。
- 2021年07月 ・株式会社ニヤクガスエンジニアリングサービスが営業開始。
- 2023年04月 ・クレハ運輸株式会社、クレハ運輸トラック株式会社より、両社が鹿島・千葉の拠点で展開している化学品物流業務の事業譲渡を受ける。



創業者 堀江 平重郎



新橋の社屋



タンクローリー第1号